

# TASCAM

TEAC PROFESSIONAL



# HD-R1

## Professional Stereo Audio Recorder

FTP 機能および TELNET 機能について



## HD-R1 FTP機能使用時の設定方法

HD-R1は、FTP機能を持っており、FTPクライアントソフトウェアを使って、パソコンからHD-R1にファイルを転送したり、HD-R1からパソコンにファイルをダウンロードすることができます。

この説明書では、パソコン側のFTPクライアントソフトウェアにFileZilla(日本語、Windows)を使用した場合の例を使って、HD-R1のFTP機能の使い方を説明します。

### 接続

HD-R1のFTP機能を使うためには、HD-R1をパソコンまたはネットワークにLAN接続する必要があります。

HD-R1をパソコンまたはネットワークにLAN接続する方法には、以下の3通りの方法があります。

#### 方法1 Cat5クロスケーブルを使用して、パソコンに直接接続する(Staticモードで接続)

ネットワーク環境が無い場合は、この方法でパソコンと直接接続してください。

IPアドレスは、HD-R1側、パソコン側両方とも、Staticモード(IPアドレス固定)で設定します。

この場合、パソコン1台についてHD-R1は1台しか接続できません。

#### 方法2 Cat5ストレートケーブルを使用して、ハブを介してネットワークに接続する(Staticモードで接続)

ハブを使って簡単なネットワーク環境を作り、ネットワーク経由でパソコンとHD-R1を接続する方法です。

IPアドレスは、HD-R1側、パソコン側両方とも、Staticモード(IPアドレス固定)で設定します。

この場合、パソコン1台につき、HD-R1を複数接続することができます。

#### 方法3 Cat5ストレートケーブルを使用して、ルーターを介してネットワークに接続する(DHCPモードで接続)

ルーターを使ってネットワーク環境を作り、ネットワーク経由でパソコンとHD-R1を接続する方法です。

IPアドレスは、HD-R1側、パソコン側両方とも、DHCPモード(IPアドレス自動割り当て)に設定します。

この場合、パソコン1台につき、HD-R1を複数接続することができます。

なお、この接続でもStaticモード(固定アドレス)で接続することも可能です。

#### メモ

ネットワーク内にルーターやDHCPサーバーがあり、ハブを介してネットワークに接続する場合、DHCPモードで接続できます。

詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

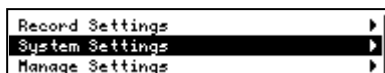
### HD-R1の設定

#### パスワードの設定

HD-R1のパスワードは、工場出荷時には `hdr1` となっています。パスワードの変更を行いたい場合は、以下の手順でパスワードを変更します。

- 1 MENUキーを押します。
- 2 SHUTTLE/DATAダイヤルで System Settings を選択し、

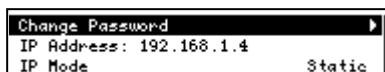
ENTERキーを押します。



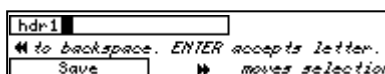
- 3 SHUTTLE/DATAダイヤルで Network を選択し、ENTERキーを押します。



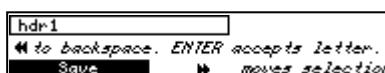
- 4 SHUTTLE/DATAダイヤルで Change Password を選択し、ENTERキーを押します。



- 5 ディスプレーにパスワードが表示されます(工場出荷時のパスワードは `hdr1` (全て小文字) となっております)。<<、>>Iキーを使ってカーソル移動をし、SHUTTLE/DATAダイヤルで文字を選択し、ENTERキーで確定します。



- 6 パスワードが確定したら、>>Iキーを使って、ディスプレイの Save にカーソルを移動し、ENTERキーを押します。

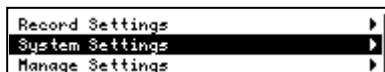


#### IPアドレスの設定(Staticモード時の設定)

##### 注意

既存のネットワークにHD-R1を接続する場合、IP Address(IPアドレス)、IP Mask(サブネットマスク)、Gateway(ゲートウェイ)の設定については、ネットワーク管理者にあらかじめご相談ください。

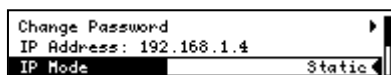
- 1 MENUキーを押します。
- 2 SHUTTLE/DATAダイヤルで System Settings を選択し、ENTERキーを押します。



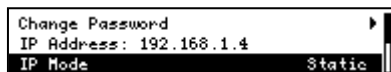
- 3 SHUTTLE/DATAダイヤルで Network を選択し、ENTERキーを押します。



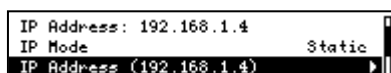
- 4 SHUTTLE/DATAダイアルで IP Mode を選択し、ENTERキーを押します。



- 5 SHUTTLE/DATAダイアルで IP Mode を Static に設定し、ENTERキーを押します。



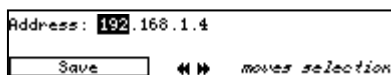
- 6 SHUTTLE/DATAダイアルで IP Mode の下の IP Address を選択しENTERキーを押します。



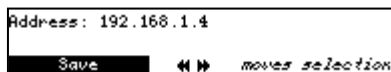
**メモ**

IP Mode の上にも IP Address という項目がありますが、これは表示のみとなっております。IPアドレスを変更する場合は、必ず IP Mode 項目の下にある IP Address を選択して変更設定を行ってください。

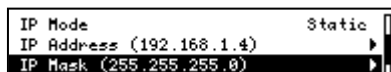
- 7 ディスプレーにIPアドレスが表示されますので、I<<、>>Iキーを使ってカーソル移動をし、SHUTTLE/DATAダイアルで数値を選択し、ENTERキーで確定します(例 192.168.1.4)。



- 8 IPアドレスが確定したら、>>Iキーを使って、ディスプレイの Save にカーソルを移動し、ENTERキーを押します。



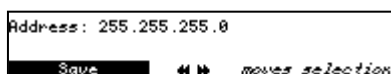
- 9 SHUTTLE/DATAダイアルで IP Address の下の IP Mask を選択しENTERキーを押します。



- 10 ディスプレーにIPマスクアドレスが表示されますので、I<<、>>Iキーを使ってカーソル移動をし、SHUTTLE/DATAダイアルで数値を選択し、ENTERキーで確定します。(例 255.255.255.0)

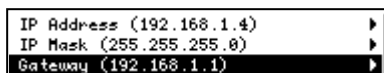


- 11 IPマスクアドレスが確定しましたら、>>Iキーを使って、ディスプレイの Save にカーソルを移動し、ENTERキーを押します。

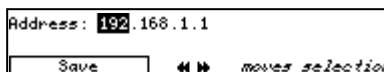


- 12 必要に応じて、Gateway アドレスを入力します。SHUTTLE/DATAダイアルで IP Mask の下の Gateway を

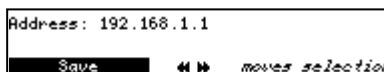
選択しENTERキーを押します。



- 13 ディスプレーにゲートウェイアドレスが表示されますので、I<<、>>Iキーを使ってカーソル移動をし、SHUTTLE/DATAダイアルで数値を選択し、ENTERキーで確定します。(例 192.168.1.1)



- 14 ゲートウェイアドレスが確定しましたら、>>Iキーを使って、ディスプレイの Save にカーソルを移動し、ENTERキーを押します。

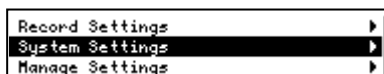


**メモ**

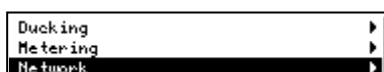
ハブまたはルーターを使用して、HD-R1を複数ネットワーク接続する場合、それぞれのHD-R1に対して、必ず異なるIPアドレスを設定してください。

**IPアドレスの設定(DHCPモード時の設定)**

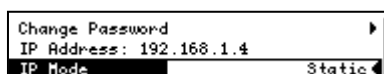
- 1 MENUキーを押します。
- 2 SHUTTLE/DATAダイアルで System Settings を選択し、ENTERキーを押します。



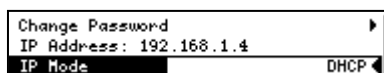
- 3 SHUTTLE/DATAダイアルで Network を選択し、ENTERキーを押します。



- 4 SHUTTLE/DATAダイアルで IP Mode を選択し、ENTERキーを押します。



- 5 SHUTTLE/DATAダイアルで IP Mode を DHCP に設定し、ENTERキーを押します。



**メモ**

IP Mode を DHCP に設定した場合、IP Address 、IP Mask 、 Gateway 項目は自動で割り当てられるため、これらの項目の設定は不要です。

## パソコン側の設定

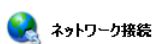
### Staticモード時の設定

以下の手順でパソコンのIPアドレスを設定します。

#### 注意

既存のネットワークにHD-R1を接続し、パソコンを接続する場合、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイの各設定については、ネットワーク管理者にあらかじめご相談ください。

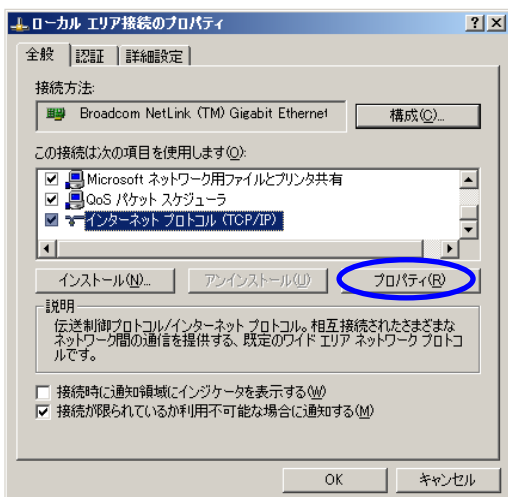
- 1 《スタート》メニュー → 《コントロールパネル》 を選択します。
- 2 《ネットワーク接続》をダブルクリックします。このファイルが見当たらない場合は、《ネットワークとインターネット接続》をクリックした後に表示されます。



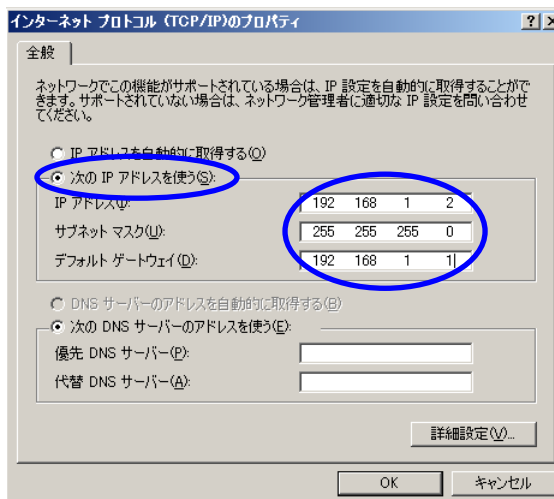
- 3 《ローカル エリア接続》を右クリックし、《プロパティ》を開きます。



- 4 《全般》タブで、《この接続は次の項目を使用します》のリストの中の《インターネットプロトコル(TCP/IP)》を選択し、《プロパティ》をクリックします。



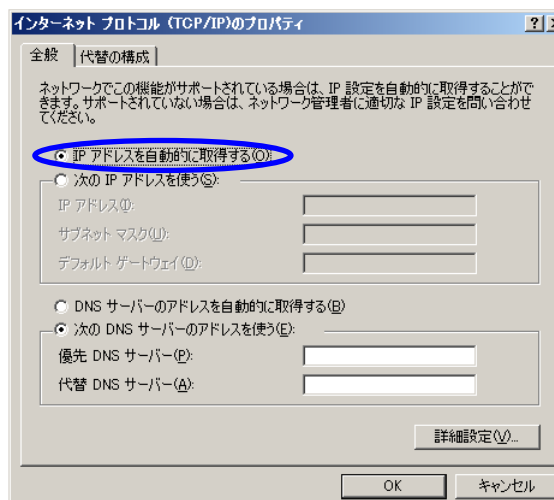
- 5 《次のIP アドレスを使う》にチェックを入れ、IPアドレス、サブネット マスクを入力します。  
また、必要に応じて、ゲートウェイ設定を行ってください。  
(HD-R1が含まれているネットワーク内に使用するパソコンが接続されている場合は、ゲートウェイの設定は不要です。)  
このとき、IPアドレスは、接続するHD-R1と異なるIPアドレスを設定してください。



- 6 《OK》ボタンを押します。
- 7 《ローカルエリア接続のプロパティ》のウィンドウを閉じます。

### DHCPモード時の設定

DHCPモードにおいては、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイはサーバー側から自動的に割り当てられます。  
「Staticモード時の設定」と同じ手順で、4までを行い、5で《IPアドレスを自動取得する》にチェックを入れ《OK》ボタンを押します。



《ローカルエリア接続のプロパティ》のウィンドウを閉じます。

## FTPソフトの設定

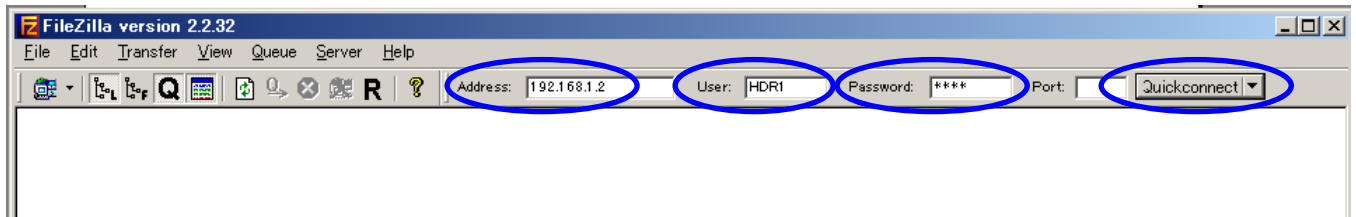
このセクションでは、パソコン側の FTP クライアントソフトウェアとして、FileZilla を使用した例を使って説明します。  
他の FTP クライアントソフトウェアでも、設定項目内容はほぼ同じです。

- 1 FileZilla を起動します。
- 2 HD-R1 に接続するために、以下の内容を入力します。
  - Address : 接続する HD-R1 の IP アドレス(この例では、192.168.1.2 )
  - User : 接続する HD-R1 の User 名(この例では、HDR1 )
  - Password : 接続する HD-R1 のパスワード

3 Quickconnect ボタンを押します。

転送したいファイル、ダウンロードしたいファイルをドラッグ&ドロップして、ファイル転送を行うことができます。

これで、パソコンから HD-R1 へのアクセスが可能となります。



## HD-R1 TELNET機能使用時の設定方法

HD-R1は、TELNET機能を持っており、パソコンからHD-R1のトランスポートのコントロールや各種設定を行うことができます。この説明書では、Windowsパソコンの コマンドプロンプト 使用した場合の例を使って、HD-R1のTELNET機能の使い方を説明します。

### 接続

HD-R1のFTP機能を使うためには、HD-R1をパソコンまたはネットワークにLAN接続する必要があります。

「HD-R1 FTP機能使用時の設定方法」の「接続」、  
「HD-R1の設定」 および 「パソコン側の設定」をご参照の上、  
HD-R1とパソコンを接続し、HD-R1の設定およびパソコン側の設定を行ってください。

### ログイン

パソコンからHD-R1のトランスポートコントロールや各種設定を行うためには、HD-R1にログインする必要があります。

パソコンのコマンドプロンプトで、以下のコマンドラインを入力し、パソコンのキーボードのEnterキーを押します。

1 telnet と入力し、Enterキーを押します。以下の画面になります。

```

c:\ コマンド プロンプト - telnet
Microsoft Telnet クライアントへようこそ
エスケープ文字は 'CTRL+]' です
Microsoft Telnet>

```

2 open と入力しEnter キーを押します。以下の画面になります。

```

c:\ コマンド プロンプト - telnet
Microsoft Telnet クライアントへようこそ
エスケープ文字は 'CTRL+]' です
Microsoft Telnet> open
( to )

```

3 ( to ) に続けて、接続するHD-R1のIPアドレスを入力します。以下の例では、IPアドレスが 192.168.1.4 のHD-R1に接続する場合のコマンドです。

```

c:\ コマンド プロンプト - telnet
Microsoft Telnet クライアントへようこそ
エスケープ文字は 'CTRL+]' です
Microsoft Telnet> open
( to ) 192.168.1.4

```

4 Enter キーを押すと以下の画面になります。

```

c:\ Telnet 192.168.1.4
HD-R1>

```

5 ログインするために login=\*\*\*\* (\*\*\*\*はHD-R1で設定したパスワード)と入力する。  
(以下は、パスワードが hdr1 の場合の例です)

```

c:\ Telnet 192.168.1.4
HD-R1> login=hdr1

```

6 Enter キーを押すと、以下の画面になり、コマンド待ち状態になります。

```

c:\ Telnet 192.168.1.4
HD-R1> login=hdr1
Login Succeeded
HD-R1>

```

### コマンド

コマンドの詳細につきましては、別冊の「HD-R1 RS-232C プロトコル仕様書」の「4. コマンドの詳細」をご参照ください。